

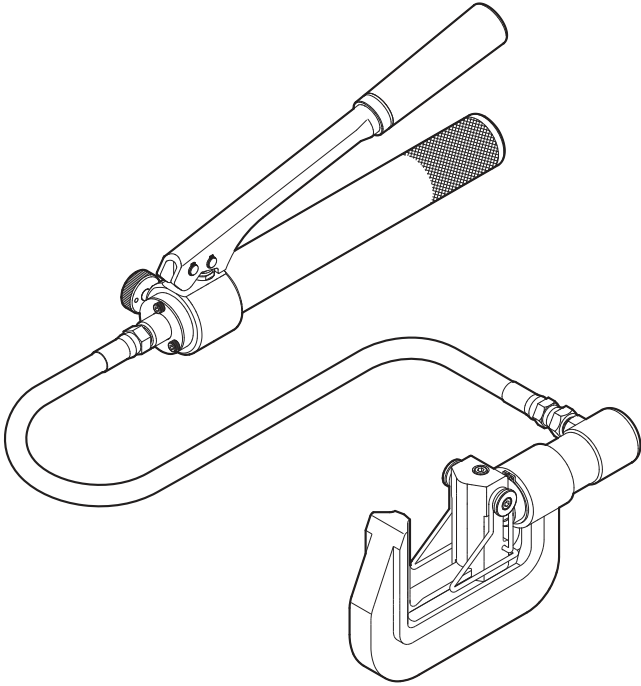
■アフターサービスについて
部品のお求め、または故障その他、お困りの時はお買い求めの販売店、または
最寄りの育良精機(株)営業所にご連絡ください。

IKURATOOLS

取扱説明書 保管用

パイプ断水機

ISK-30AHSⅡ



お読みになった後は、使用者がいつでも見られる所に必ず保管してください。

育良精機株式会社

IMY044

仕様・外観等は、改良のため予告なく変更する場合があります。

育良精機株式会社

本社・筑波工場

〒300-4297

茨城県つくば市寺具1395-1

TEL 029(869)1212(代)

FAX 029(869)1083

海外営業部

〒300-4297

茨城県つくば市寺具1395-1

TEL 029(869)1090(代)

FAX 029(869)1083

※札幌営業所

〒004-0873

札幌市清田区平岡3条2-13-1

TEL 011(881)2887(代)

FAX 011(881)2514

仙台営業所

〒984-0015

仙台市若林区卸町2-10-10

TEL 022(284)4320(代)

FAX 022(238)0988

北関東営業所

〒300-4297

茨城県つくば市寺具1395-1

TEL 029(869)1080(代)

FAX 029(869)1083

東京営業所

〒111-8506

東京都台東区元浅草2-7-13

TEL 03(3833)2081(代)

FAX 03(3835)4799

名古屋営業所

〒464-0084

名古屋市中種区松軒1-3-17

TEL 052(712)0294(代)

FAX 052(712)0118

大阪営業所

〒578-0965

東大阪市本庄西2-5-23

TEL 06(6748)1111(代)

FAX 06(6748)1105

広島営業所

〒733-0823

広島市西区庚午南1-2-1

TEL 082(273)7254(代)

FAX 082(273)3875

福岡営業所

〒816-0912

福岡県大野城市御笠川3-7-3

TEL 092(503)4826(代)

FAX 092(504)2881

つくば配送センター

〒300-4297

茨城県つくば市寺具1395-1

TEL 029(869)1080(代)

FAX 029(869)1083

※札幌営業所は日本アイ・エス・ケイ(株)工具販売が窓口です。

ホームページ http://www.ikuratools.com E-mail info@ikuratools.com

7	安全上の注意事項
2	使用上の注意事項

警告

1. 仕様外のパイプに使用しないください。

●本機は水道用/パイプ専用です。ガス管には使用しないください。

2. 運転中は可動部に絶対に触れないください。挟まれる可能性があります。大変危険です。

3. 落とさないください！

●損傷、不調の原因になります。

●高所での作業時は、作業環境や周りの作業者に充分な注意が必要です。

4. 指定された作動油以外は使用しないください！

●故障や力不足の原因になり、機体にも悪影響があります。

使用上の注意事項

警告

1. 本機貼り付けの警告ラベルについて

●ラベルの表示が読みにくくなったり、はがれそうになった場合は貼り替えて修復してください。

2. 作業場にご注意してください

●十分に明るく、整理整頓の行き届いた作業場で使用してください。

●お子様など、作業者以外は近づけないください。

3. 作業に適した服装をしてください。

●作業に適さない服装は、思わぬケガや事故をまねくことがあります。

●必要に応じて保護メガネ、マスキなどの防具を着用してください。

4. 本取扱説明書に記載されている用途・使用方法以外には使用しないでください。

●誤った使い方は、故障の原因になるばかりではなく、ケガや事故の原因になります。充分にご注意ください。

5. 分解しないでください。

●修理は、お買い求めの販売店もしくは育良精機(株)営業所にご連絡ください。

6. 異常な時は、使用を中止してください。

●異常があるまま使用を続けると、トラブルの原因になります。

●異常に気づいた時は、ただちに点検・修理に出してください。

安全上の注意事項

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、本製品の取扱い方法や、注意事項などの説明が記載されております。ご使用前にこの取扱説明書を充分にお読みいただき、正しくお使いいただけますようお願いいたします。

尚、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

■注意文の 警告 注意 注 の意味について

弊社では、ご使用上の注意事項は、警告 注意 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容の注意。

注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容の注意。

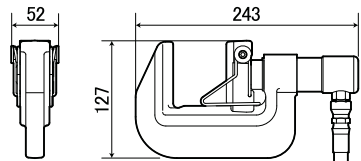
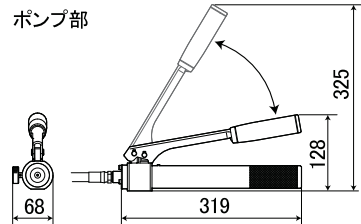
注：製品及び付属品の取扱い等に関する重要な内容の注意。

内容および物理的傷害のみの発生が想定される内容の注意。

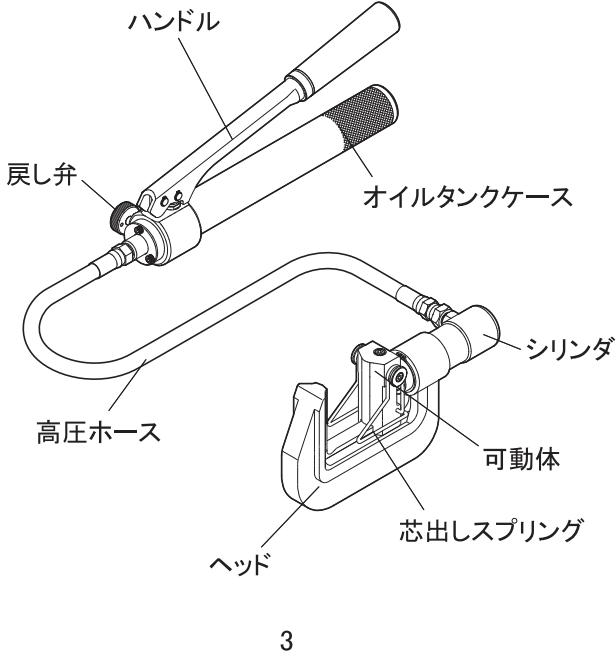
※注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

はじめに

仕様

名称		パイプ断水機	
型式		ISK-30AHS II	
寸法 (下図参照)	ポンプ	68L×319W×128H(mm) ハンドル最大上昇時325H(mm)	
	ヘッド	52L×243W×127H(mm)	
質量		4.2kg (ヘッド部のみ1.8kg)	
ストローク		58mm	
出力		20.6kN(2100kgf)	
断水能力		13A～30A (水道用のみ)	
適用管		水道用硬質塩化ビニル管(VP・HIVP) 水道用ポリエチレン管(PE)	
標準付属品		・スチールケース ・取扱説明書	
ヘッド部  ポンプ部 			

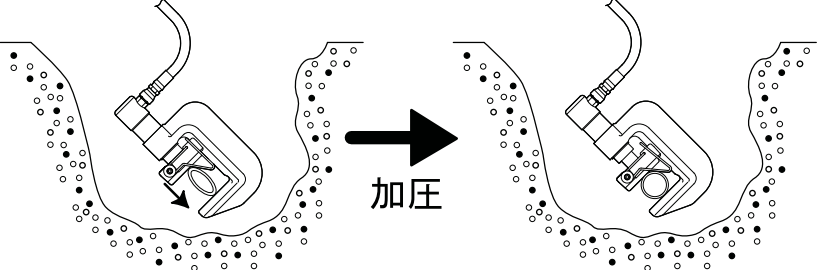
各部名称



3

復元

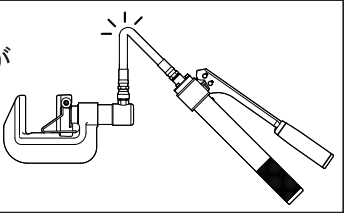
- (1)手動油圧式ポンプの戻し弁が緩んでないか確認してください。(緩んでいたら締めてください。)
- (2)断水時に対しヘッドの向きを反転させてパイプを挟みます。(下図参照)



- (3)断水時と同じように手動油圧式ポンプのハンドルを往復運動して加圧します。
- 注** 復元時、パイプからヘッドの位置がずれる場合がありますので注意してください。

注意

断水・復元時、加圧する場合は高圧ホースが折れ曲がらないように注意してください。折れ曲がっていると、ホース破損の原因になります。



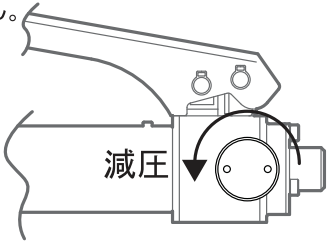
戻し弁の操作

ストローク途中で可動体を後退させる場合は、戻し弁をゆるめます。

- (1)反時計回りに約1/2回転程度ゆるめると減圧し、可動体がスタート位置に戻ります。
- 注** 可動体に戻る時、手などを挟まれる恐れがありますので注意してください。
- (2)再度断水を開始する時には、時計回りに確実に締め込んでください。
- ゆるんだままの状態では、加圧されず断水ができません。

注意

●戻し弁は必要以上に回さないでください
油漏れや部品を紛失するおそれがあります。



5

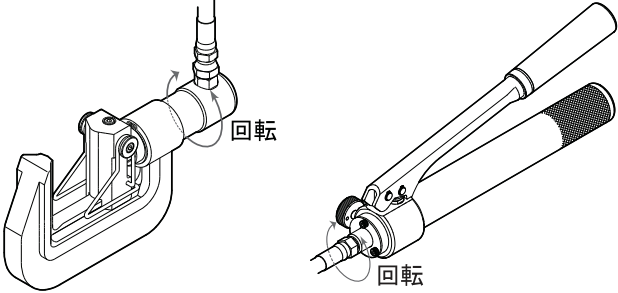
操作手順

■確認してください 故障や事故を防ぐため、下記内容を確認願います！

- 作業場の安全は確保できていますか？ :周囲に気を配り、安全に作業を進めてください。
- 作業に適した服装ですか？ :身を守る為きちんとした服装で作業してください。
- 機体に異常はありませんか？ :異常に気付いたら、使用を止めて点検・修理を依頼してください。
- 機体にぎり部に油分がついていませんか？ :手がすべると、落下などの恐れがあり、たいへん危険です。

断水

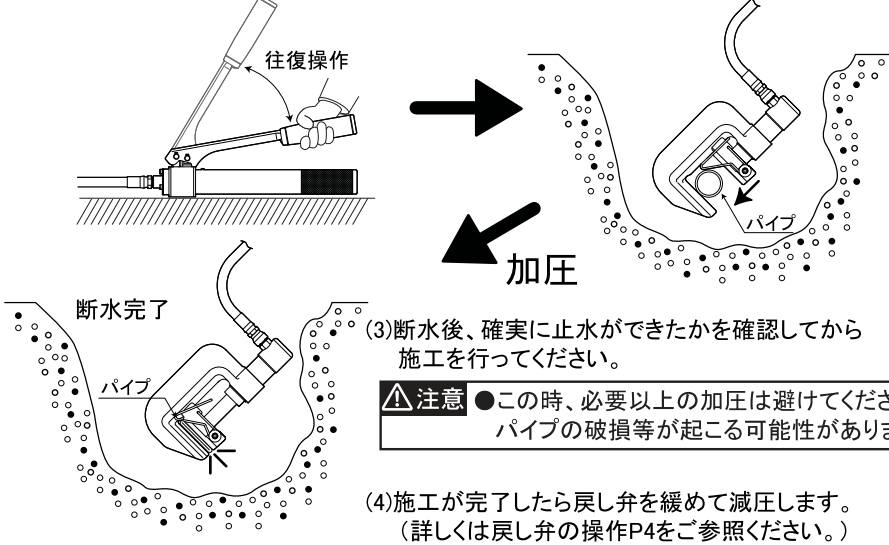
- (1)ポンプ側とヘッド側の回転部分を調節して止水するパイプにヘッド部をあてがいます。



注意

●断水を始めると回転部分は回らなくなるので注意してください。

- (2)手動油圧式ポンプのハンドルを往復運動させて加圧します。
(この時、芯出しスプリングが作動して自動的にパイプの中心に可動体を移動させます。)



(3)断水後、確実に止水ができたかを確認してから施工を行ってください。

注意 ●この時、必要以上の加圧は避けてください。
パイプの破損等が起こる可能性があります。

- (4)施工が完了したら戻し弁を緩めて減圧します。
(詳しくは戻し弁の操作P4をご参照ください。)

4

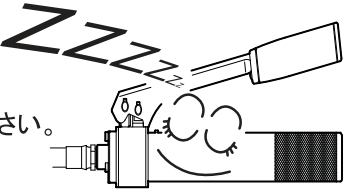
保守・点検

注意

●安全の為、点検・分解はサービス店または育良精機(株)営業所にご依頼ください。

■末永くお使いいただくために・・・

- 作業終了毎に機体の汚れ等を落としてください。
- 直射日光、高温、多湿、多埃、の場所や車中
又、お子様の手の届くところには保管しないでください。



快適な場所に保管しましょう

■作動油の補給・交換(サービスマン必見)

作動油が不足した状態での使用は、出力不足や動作不良をまねくだけでなく機体の故障につながります。

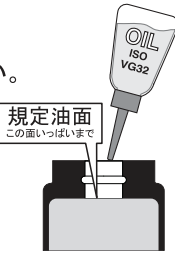
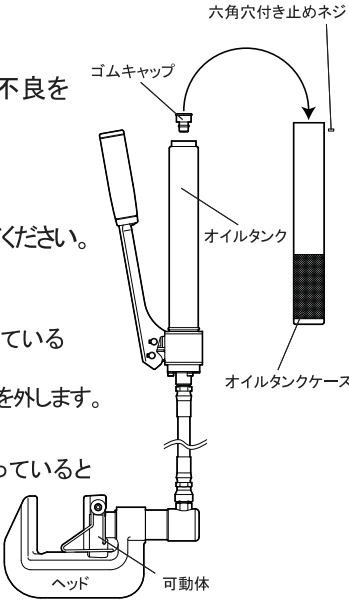
- 作動油は油圧作動油ISO VG32相当をご使用ください。
- ゴミや異物が入らないよう注意してください。
- 外部に油漏れが生じているパッキン、シール類は交換してください。
- 給油方法

- (1) 戻し弁が緩んでいるか確認します。
- (2) ポンプ本体を下向きにしてオイルタンクケースを固定している六角穴付き止めネジを外します。
- (3) オイルタンクケースを反時計回りに回してオイルタンクケースを外します。
- (4) オイルタンクのふたをしているゴムキャップを外します。

注 ポンプ本体を斜めにしたり、オイルタンクを手で握っていると作動油があふれますので注意してください。

- (5) 下図のように規定油面まで作動油をいれてゴムキャップを付けます。
- (6) オイルタンクケースを取り付けて、戻し弁を締めます。
- (7) ハンドルを往復運動させて可動体をヘッドの先端までいっぱいに動かします。
- (8) 戻し弁を緩め減圧します。

上記終了後、再度、オイルタンクケースを外して油面を確認してください。
不足しているようであれば、また作動油を追加してください。
すべて完了したら最後に六角穴付き止めネジで固定します。



6